

みんなで語り、伝えよう！ 芦屋川物語

芦屋川散策マップ

川沿いを歩いて巡ろう！

街の自然や文学

街に潤いを与えている芦屋川と宮川沿いを巡りながら、私たちの街なかの自然や芦屋と関わりの深い文学者などについて調べてみよう！



散策マップについて

このマップは防災学習ゾーン「芦屋川物語」のモデル散策マップです。裏面で各散策ポイントに関する情報を紹介しています。

より詳しい情報を掲載した冊子や他の散策マップ、散策しながら学習できるサブノートなどの入手先は、六甲砂防事務所HPをご覧ください。



市民が名付けた愛称道路 ※緑字が愛称道路

私たちの街には、市民から愛称を募集し、名前が付けられた21の愛称道路があります。この名前は、いつも通る身近な道に愛着を持ち、美しいまちづくりに役立ち、訪問者にもわかりやすいようにとの思いを込めて付けられました。



芦屋川松風通り



宮川けやき通り



宮川けやき通り

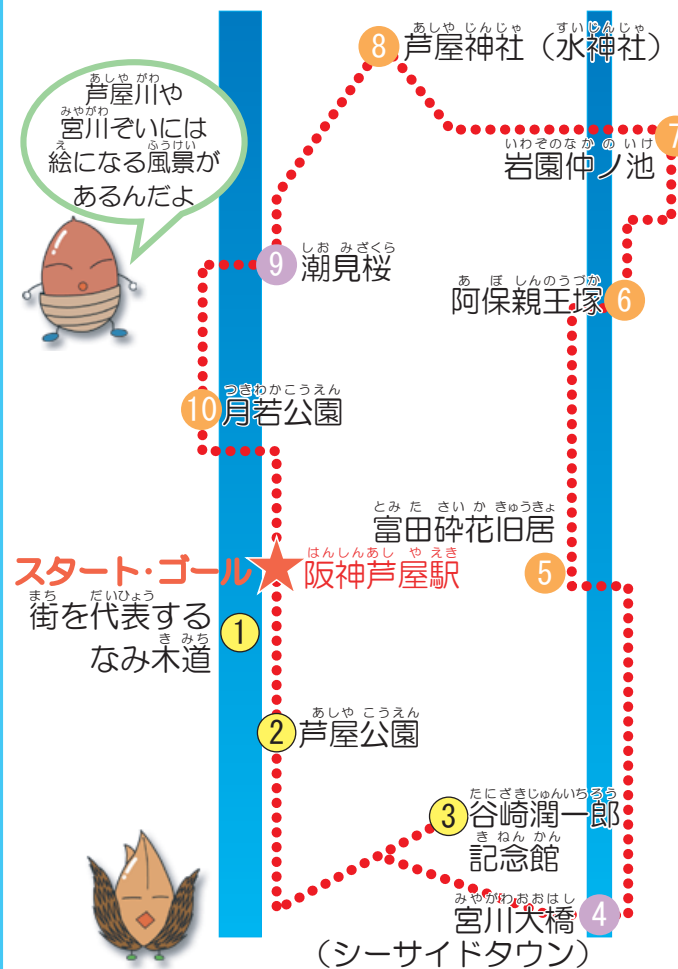
マップの見方

- 【見学ポイント】
- 「不思議」に触れる見学ポイント
 - 「素晴らしさ」を知る見学ポイント
 - 「安全」を考える見学ポイント
 - 上記3つのうち2つ以上共通する見学ポイント

- 【移手段】
- 徒歩 (○分：矢印間の移動時間の目安)

- 【その他】
- 駅
 - ⊗ 学校
 - ≡ 鉄道
 - 市役所
 - トイレ

散策ポイント



【問合わせ先】
 国土交通省 六甲砂防事務所
 住所：〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
 電話：078-851-0535
 ホームページ：http://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/

川沿いを歩いて巡ろう！街の自然や文学 (ポイントの紹介)

○実際に見学した箇所の口印にチェックをしよう！
○口印横の数字は「冊子」の関連ページです。

①街を代表するなみ木道

26,27P

かつて、芦屋川の松林は上流の開森橋付近まで続いていましたが、昭和の初めごろにほとんど切られました。その後昭和10年（1935年）に業平橋まで松が植えられ、松なみ木を復元してきました。また、その上流では桜が植えられ、芦屋を代表するなみ木道となっています。



業平橋下流の松なみ木 業平橋より上流の桜なみ木

どうして、業平橋の北と南で、なみ木が変わっているの？

④宮川大橋(シーサイドタウン)

28P

宮川の下流の川岸は、昭和の初めごろまで芦屋川と同じように立派な松なみ木があり、近くに海も見える景色のよいところで知られていました。現在、河口部は芦屋浜シーサイドタウンとなっています。ここに架かる宮川大橋は、芦屋市内で最も長い橋です。



宮川大橋 芦屋浜シーサイドタウン

昔、宮川にも松なみ木があったんだよ！

⑦岩園仲ノ池

32P

岩園仲ノ池には、ハシビロガモやヒドリガモなどが冬に渡ってきます。この他にも、市内では見られなくなったハッチョウトンボなどの昆虫を見ることができます。



岩園仲ノ池 ハッチョウトンボ ハシビロガモ

⑩月若公園

47P

月若公園には、日本を代表する俳人の1人である高浜虚子とその息子の高浜年尾、孫の稲畑汀子の句がぎざぎざれた「三代句碑」があります。



芦屋と関わりの深い文学作品があるんだよ！

②芦屋公園

26,45P

大正初期の芦屋川河口付近の松なみ木は、100m以上もある広い河原の両側にあり、こうした風景が絵図などに描かれています。その名残が芦屋公園の松林として残されています。公園内には源頼政が退治した怪物が流れていたという「ぬえ塚」の碑があります。



芦屋公園 ぬえ塚

⑤富田碎花旧居

48P

詩人・富田碎花は、大正の初めから芦屋に定住し、長編詩『兵庫讃歌』を発表しました。また宮川小学校をはじめ、50以上におよぶ各地の校歌、市町歌を作曲したことから“兵庫県文化の父”と呼ばれました。



旧居には、谷崎潤一郎も住んでいたことがあるんだよ！

⑧芦屋神社(水神社)

37P

神社の境内は、黒松・赤松・山もも・かしゃなどの木におおわれ、芦屋市の花であるコバノミツバツツジも多く見られます。また、雨乞いの儀式が行われていた弁天岩から境内の横穴式石室に「水の神様」が移されています。



芦屋神社には、「水の神様」が祀られているんだよ！

③谷崎潤一郎記念館

47,64P

谷崎潤一郎記念館は、小説家・谷崎潤一郎が好んだ数奇屋風の家をまねた建物と庭園からなり、谷崎が使った品やさまざまな資料を収蔵・展示しています。また、記念館の入口に置かれている巨石は、阪神大水害の際に流れてきた巨石であるといわれています。



阪神大水害の様子は、谷崎潤一郎の名作『細雪』でも紹介されているよ！

⑥阿保親王塚

32P

私たちの街は、縄文時代、ウバメガシの林におおわれていましたが、現在はほとんど残っていません。しかし、「阿保親王塚」の森は、お墓として守られ、木が切られなかったため、立派な林が残っています。



私たちの街の中には、大むかしの林や森が残っているんだよ！

⑨潮見桜

27P

「潮見」という名前の由来は、昔、この辺りで、遠く和歌山県の辺りから温かい黒潮が流れてくるのが見えたからだといわれています。初代の潮見桜は、芦屋廃寺に在る業平が植えたといわれています。現在の潮見桜は開森橋の左岸側に植え継がれています。



潮見桜って知ってる？

芦屋川と宮川の植物

それぞれの川で、季節に応じて様々な植物が見られます。

春



夏



秋

